令和（　５　）年度　教科（　家庭　）　　第（　１　）学年　年間指導計画

【教科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して，よりよい生活の実現に向けて，生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力，資質・能力）

「健康・快適・安全」の視点から物事をとらえ、考察することができるようになる。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 ５段階評定
評価内容	既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり，技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力を身につけたりするために，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか	
評価方法	定期試験 製作物 レポート 実技試験 行動観察	定期試験 製作物 レポート	定期試験 振返りシート ワークシート レポート 行動観察	5　90%以上 4　80%以上 3　50%以上 2　20%以上 1　20%未満
観点別到達度（%）	A 80%以上　B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合（%）	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等（道徳）との関連
1	4 5 6 7 8	食生活と栄養 献立作りと食品の選択	○食事の役割について考えよう（１）○食生活の課題を見つけよう（１）○栄養素の種類と働きを知ろう（２）○中学生に必要な栄養について考えよう（１）○食品に含まれる栄養素を調べよう（１）○何をどのくらい食べればよいか考えよう（２）○バランスのよい食事について考えよう（２）○生鮮食品と加工食品の特量を知ろう（２）○食品の選択と購入について考えよう（２）○食品の保存と食中毒の防止について考えよう（１）○日常食の調理をしよう（８）○よりよい食生活を目指して（３）	５ 11	保健・体育
2	9 10 11 12	調理と食文化		11	
3	1 2 3	住生活と自立	○住まいの役割と住まい方を考えよう（１）○住まいの安全について考えよう（２）○災害に備えた住まい方について考えよう（２）○よりよい住生活を目指して（３）	８	美術 道徳 社会
総時数	３５ 時間				

令和（　５　）年度　教科（　家庭　）　　第（　２　）学年　年間指導計画

【教科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して，よりよい生活の実現に向けて，生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力，資質・能力）

「協力・協働」，「生活文化の継承・創造」の視点から物事をとらえ、考察することができるようになる。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 ５段階評定
評価内容	既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり，技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力を身につけたりするために，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか	
評価方法	定期試験 製作物 レポート 実技試験 行動観察	定期試験 製作物 レポート	定期試験 振返りシート ワークシート レポート 行動観察	5　90%以上 4　80%以上 3　50%以上 2　20%以上 1　20%未満
観点別到達度（%）	A 80%以上　B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合（%）	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等（道徳）との関連
1	4 5 6 7 8	衣生活と自立 生活を豊かにするために	○衣服の働きを考えよう（１）○T.P.O.を踏まえた自分らしい着方を工夫しよう（１）○衣服の計画的な活用法を考えよう（１）○必要な衣服を選択しよう（２）○衣服の手入れをしよう（２）○よりよい衣生活を目指して（２）○生活を豊かにするための工夫をしよう（６）	18	理科 美術
2	9 10 11 12	幼児の生活と家族	○幼い頃を振り返ろう（１）○幼児の体の発達について考えよう（１）○幼児の心の発達について考えよう（２）○幼児の生活習慣の習得について考えよう（１）○幼児の生活と遊びを知ろう（２）○幼児との関わり方を考えよう（７）○幼児とのかかわり方についてまとめよう（２）○子どもにとっての家族について考えよう（２）	15	保健体育 総合 道徳 音楽 美術
3	1 2 3	これからの私と家族	○中学生にとってのかぞくについて（２）	2	道徳
総時数		３５ 時間			

令和（　５　）年度　教科（　家庭　）　　第（　３　）学年　年間指導計画

【教科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して，よりよい生活の実現に向けて，生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力，資質・能力）

「協力・協働」,「持続可能な社会の構築」の視点から物事をとらえ、考察することができるようになる。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 ５段階評定
評価内容	既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり，技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力を身につけたりするために，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか	
評価方法	定期試験 製作物 レポート 実技試験 行動観察	定期試験 製作物 レポート	定期試験 振返りシート ワークシート レポート 行動観察	5　90%以上 4　80%以上 3　50%以上 2　20%以上 1　20%未満
観点別到達度（%）	A 80%以上　B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合（%）	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等（道徳）との関連
1	4 5 6 7 8	私たちの消費生活	○消費者としての自覚を持とう（１）○販売方法と支払方法について知ろう（１）○商品の選択と購入について考えよう（１）○消費者トラブルを解決する方法を考えよう（３）○消費者の権利と責任について考えよう（１）○よりよい消費生活を目指して（２）	９	社会 道徳 総合
2	9 10 11 12	環境に配慮した消費生活 家族・家庭と地域	○エネルギー量消費を減らす方法を考えよう（２）○持続可能な社会を目指そう（１．５） ○家庭や家族の機能について考えよう（１）○中学生としての自立を考えよう（１）○家庭生活と地域とのかかわりを考えよう（２）○学習のまとめ（１）	3. 5	社会 道徳 総合
3	1 2 3			５	
総時数	１７．５時間				